

# 「アクチノイドの物性化学とその応用」 専門研究会プログラム

2020年2月7日 京大複合研 事務棟大会議室

(敬称略)

時間 (厳守)	座長	講演者	所属	タイトル
9:30~9:40 (10分)		山村 朝雄	京大複合研	開会にあたり
		山上 浩志	京産大理物	開催趣旨
9:40~10:00 (20分)	田端	芳賀 芳範	JAEA先端研	ハニカム構造を含むアクチノイド化合物の合成と物性制御
10:00~10:20 (20分)		石田 憲二	京大院理物	ウラン化合物超伝導体の超伝導状態の研究
10:20~10:25 (5分)	休憩			
(粒子線医療応用ユニット研究会と共同開催セッション)				
10:25~10:45 (20分)	山村	鈴木 実	京大複合研	BNCT研究者からの標的アルファ線治療への期待
10:45~11:05 (20分)	鈴木実	鷲山 幸信	福島県立医大	標的アルファ線治療に対する福島医大の取り組み (仮)
11:05~11:25 (20分)		吉本 光喜	国立がん研東病院	Ac-225標識RGDペプチドを使った膵癌に対する核医学治療の開発
(中期計画に向けたホットラボの方向性について)				
11:25~11:40 (15分)	窪田	山村 朝雄	京大複合研	議論の現状について
11:40~11:50 (10分)		高宮 幸一	京大複合研	京大複合研ホットラボユーザーの状況
11:50~12:00 (10分)		笠松 良崇	阪大院理	阪大理学部における京大原子炉施設の利用
12:00~12:40 (40分)	集合写真撮影1・昼食			
12:40~13:00 (20分)	神戸	前田 宏治	JAEA FMS	福島第一原子力発電所1~3号機内から採取したサンプルの分析による燃料デブリの性状把握に関する研究
13:00~13:30 (30分)		Ian Farnan	Cambridge University	Science of Debris: importance of fundamental research
13:30~13:50 (20分)	日野	渡邊 大輔	日立GE	燃料デブリのフッ化処理に関する研究開発
13:50~14:10 (20分)		柿木 浩一	三菱重工業	高レベル廃棄物の処分負荷低減に向けた検討について
14:10~14:20 (10分)	休憩			
14:20~14:40 (20分)	鈴木達	吉井 賢資	JAEA物質研	アクチノイドの $\alpha$ 線等を利用した放射線発電の現状
14:40~15:00 (20分)		穴戸 博紀	東北大院工	現行設計への影響を最小限に抑えた核融合炉による高レベル放射性廃棄物の核変換処理システムの提案
15:00~15:20 (20分)	芳賀	阿部 穰里	首都大学東京院理工	重原子分子を対象とする相対論的電子相関プログラム開発 (仮)
15:20~15:40 (20分)		北澤 孝史	東邦大理	ネプツニル錯体のNp-237メスバウアー分光
15:40~15:50 (10分)	休憩			
15:50~16:10 (20分)	中瀬	鈴木 達也	長岡技科大	3価アクチノイドとランタノイドのピリジン樹脂への吸着挙動
16:10~16:30 (20分)		野上 雅伸	近大理工	ウラン(VI)選択的分離用モノアミド樹脂の交換基構造と金属イオン吸着特性
16:30~16:50 (20分)	山村	神戸 振作	JAEA 先端研	燃料デブリの微視的物性評価法の開発
16:50-	懇親会 @事務棟大会議室			